

エルサルバドル経済の現状及び見通し ～新型コロナウイルスによるパンデミックの影響～

- エルサルバドル国会は政府に対し、①緊急時の景気回復及び経済復興資金のための20億ドル、②企業救済に向けた経済措置のための10億ドルの借入権限を承認。
- エルサルバドル政府は、現在までに上記借入のための資金調達に向けて、総額16億2,400万ドルの複数の借款案件を調整しているが、国会プロセスを了して国家予算に組み込まれたものは少なく、多くは国会における手続を行っている段階にある。
- 緊急経済政策として、パンデミック期間内の雇用保護措置、家計緩和措置、農牧セクターへの財政支援措置、納税期間の延長措置、食糧供給保護のための輸入品免税措置を講じている。
- エルサルバドル政府は、国内経済再開に向けて、5段階構成の経済活動再開案を発表。
- 今回の緊急事態に向けた借入権限総額30億ドルのうち、100%資金調達できた場合、2020年度の公的債務はGDP比88%～93%になる見込み。
- 2020年1月から6月までの輸出総額は21億9,670万ドル(前年同期比8億3,710万ドル減、▲27.6%)。
- 2020年1月から6月までの輸入少額は48億9,490万ドル(前年同期比10億8,080万ドル減、▲18.1%)。
- 2020年1月から6月までの家族送金総額は25億2,320万ドル(前年同期比2億1,920万ドル減、▲8%)。
- 2020年第1四半期GDP成長率0.8%。
- 2020年の経済成長率見通し▲6.5%～▲8.5%。

緊急経済政策

措置	概要
1. 緊急時の景気回復及び経済復興資金20億ドル	当国国会は国家財源の強化及び国民の雇用支払いを保障するための法律第608号の法改正を承認。これにより、当国国会は全会一致で当国政府への緊急時の景気回復及び経済復興資金20億ドルの借入権限を承認。同法では、国内市場または国際市場からの資金調達を認めており、借入契約数には制限を持たない。
2. 企業救済に向けた経済措置10億ドル	当国国会は主として新型コロナウイルスによるパンデミックの影響を受けた中小零細企業の経済回復を目的とした10億ドルの債券発行権限を当国政府に認めた。これにより、政府は以下の政策を実施する。 (1)6億ドル:エルサルバドル社会保険庁 (ISSS) への登録済み事業主及び本パンデミックの影響を受けたインフォーマル企業の経済回復促進を目的とした融資。以下6億ドルの内訳。 ・1億4,000万ドル:ISSS登録中小零細企業の被雇用者向け補助金プログラム ・3億6,000万ドル:ISSS登録中小零細企業向け企業運転資本貸付プログラム ・1億ドル:インフォーマルセクターのための運転資本融資プログラム (2)4億ドル:当国一般会計予算の補強。以下4億ドルの内訳。 ・1億ドル:輸出業者への付加価値税還付 ・3億ドル:当国民間セクター納入業者への支払い
3. 新型コロナウイルスパンデミック期間の雇用保護法	当国国会はエルサルバドル雇用保護法を可決。民間セクターに従事する被雇用者の安定した雇用機会保護のための一時的例外措置。
4. 家計緩和措置	政府は、一定収入以下の世帯を対象に食料品購入のための補助金を一世帯あたり300ドル給付。貧困指数に達する世帯には基礎的食料品パッケージ340万個支給。電気料金、水道料金、電話通信料金支払い3ヶ月猶予。個人借入、クレジットカード請求等支払い3ヶ月分を数ヶ月間の分割払い可に変更。
5. 農牧セクターへの財政支援措置	当国国会は食糧供給の安定を図るため、農牧セクターを保護する一時的な措置を規定した法令第642号可決。
6. 納税期間の延長措置	当国国会は「新型コロナウイルスによる納税義務の自主的な実施を行うための暫定法」を可決。同法により所得税の申告及び納税期限を6月30日まで延長。
7. 食糧供給保護のための輸入品免税措置	当国国会は農牧省及び一般輸入業者向け一時的特別免税令を可決。主食となるトウモロコシ、豆、米の輸入関税を免除。
8. 経済活動の段階的再開案	当国政府は生産業、貿易、港湾、空港及びその他の経済活動を6月16日より段階的に再開する5段階構成案を発表。

資金調達

融資機関	融資額	利率	政府プロセス	国会プロセス		
国際通貨基金 (IMF)	3億8,900万ドル	1.5%	最終交渉	案件承認済み (4月16日)		国家予算組み込み済み (5月31日)
米州開発銀行 (IDB)	2億5,000万ドル	3.26%	最終交渉	署名権限承認 (6月22日)	案件承認待ち (7月22日申請)	予算組み込み 未承認
	2億5,000万ドル	2.11%	最終交渉	署名権限承認 (7月9日)	案件承認待ち (7月22日申請)	予算組み込み 未承認
	5,000万ドル	2.11%	最終交渉	署名権限承認 (6月22日)	案件承認待ち (7月22日申請)	予算組み込み 未承認
中米統合経済銀行 (BCIE)	5,000万ドル	2.25%	最終交渉	署名権限承認 (7月9日)	案件承認 未承認	予算組み込み 未承認
	2億5,000万ドル	3.0%	交渉中	署名権限 未承認	案件承認 未承認	予算組み込み 未承認
	3億5,000万ドル	3.0%	交渉中	署名権限 未承認	案件承認 未承認	予算組み込み 未承認
世界銀行	2,000万ドル	1.4%	最終交渉	署名権限承認 (4月16日)	案件承認済み (6月22日)	予算組み込み 承認待ち (7月22日申請)
OPEC国際開発基金 (OFID)	1,500万ドル	3.75%	交渉中	署名権限 未承認	案件承認 未承認	予算組み込み 未承認
合計	16億2,400万ドル					

表2

(エルサルバドル財務省データをもとに作成)

①緊急時の景気回復及び経済復興資金20億ドル、及び②企業救済に向けた経済措置10億ドルにかかる上記借款案件とは別に、JICAによる災害復旧スタンドバイ円借款4,600万ドルを予算に組み入れることを目的とした予算法改正案が、2020年4月に、当国国会で承認されている。

公的債務への影響

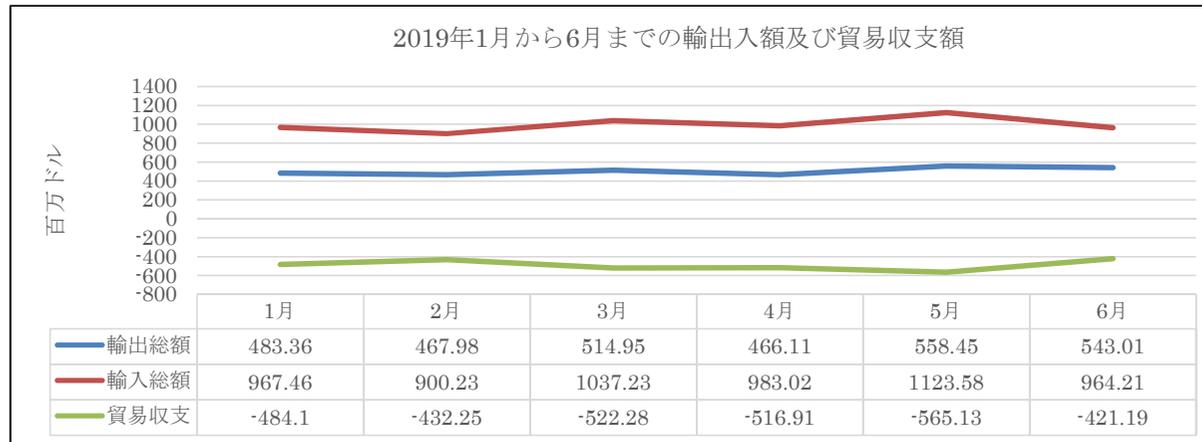
エルサルバドル国会が今般の緊急事態対策の財源として当国政府に承認した借款債券発行権限30億ドルのうち100%資金調達した場合、2020年度の公的債務はGDP比88%~93%になる見通し。

月	月別公的債務額
1月	198億5,440万ドル
2月	198億4,550万ドル
3月	205億3,370万ドル
4月	212億6,760万ドル
5月	212億5,270万ドル

表3

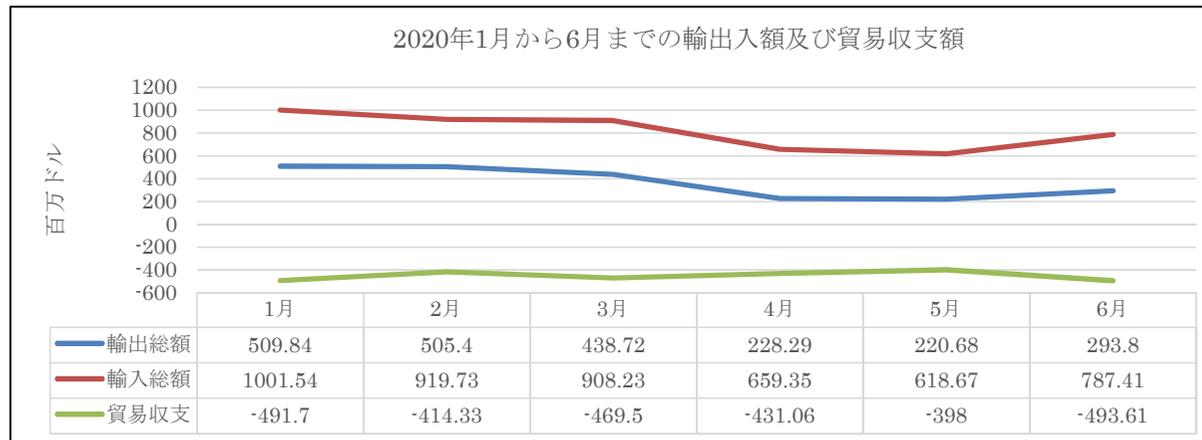
(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

貿易収支額



グラフ1

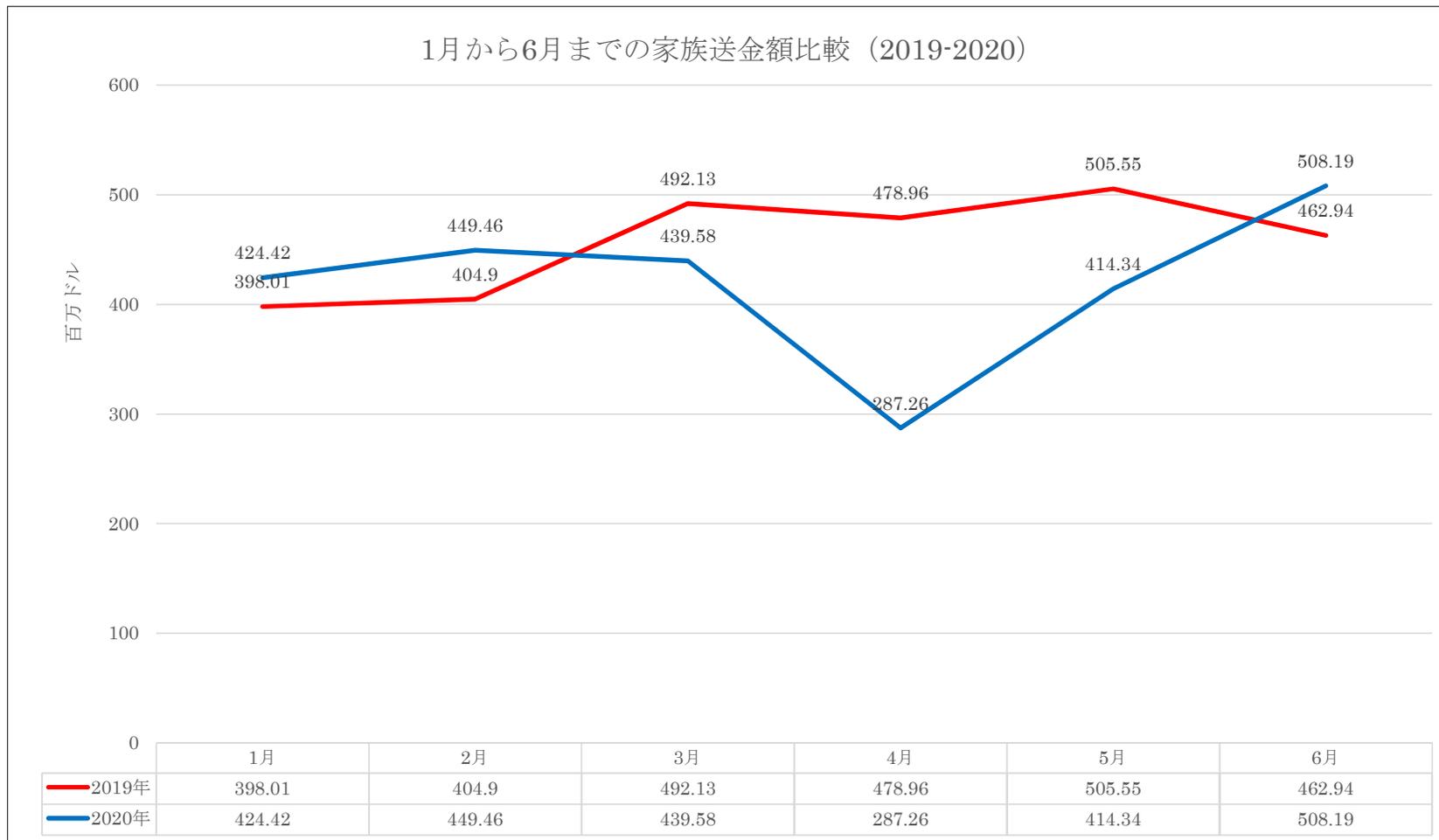
(エルサルバドル中銀データをもとに作成)



グラフ2

(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

家族送金額



グラフ3

(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

失業率

エルサルバドル政府は新型コロナウイルスによるパンデミックの影響を理由に失業率に関する公式発表を行っていないが、当国民間機関による失業率に関する分析は以下のとおり。

民間組織	失業率分析概要
全国民間企業連盟 (ANEP)	自宅待機措置導入後、最初の15日間で70,000人が失業。民間セクターのうち約700,000人が社会保険庁 (ISSS) に登録されていることを考慮に入れると当該セクターの10%が失業。
エルサルバドル製造業協会 (ASI)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間セクター: 630,030人 (前年同期比50,810人減、7.5%減) 上記民間セクターのうち、 ・産業セクター: 174,767人 (前年同期比15,589人減、8.2%減) ※産業セクターは当国フォーマルセクターの22%を占め、4月時点での平均給与は517.37ドル ・小売・交通・観光・飲食関連セクター: 182,443人 (前年同期比15,159人減、7.2%減) ・専門職セクター (司法、会計、研究機関等): 115,313人 (前年同期比8,281人減、6.7%減) ・サービス業セクター (コールセンター、物流等): 64,322人 (前年同期比6,893人減、9.7%減)
エルサルバドル縫製繊維商工会議所 (CAMTEX)	繊維産業における少なくとも20,000人の被雇用者が失業したと見込まれる。

表4

格付け評価

(当国報道内容及び民間組織HPデータをもとに作成)

格付会社	格付け評価
スタンダード・アンド・プアーズ社	長期的ソブリン格付「B-」、短期的格付「B」、今後の見通し「安定」(4月)
フィッチ・レーティングス社	債務見込み「B-安定」→「B-ネガティブ」変更(4月)
ムーディーズ社	長期的ソブリン格付「B3安定」→「B3ポジティブ」変更(3月、6月)

表5

(当国報道内容をもとに作成)

その他各種指標

対外直接投資
(2020年3月時点)
4,810万ドル
(前年同期比▲81.2%)

GDP成長率(第1四半期)
0.8%

輸出成長率
(2020年6月時点)
▲27.6%

インフレ率
(2020年5月時点)
約1%減

原油価格低下に起因するが、食品及びアルコール以外の飲料の価格上昇(2.3%)によりインフレ率引き上げに影響

2020年の見通し
経済成長率
▲6.5%~▲8.5%